



こんにちは ひぐち英明

245号 2014年1月19日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ http://www.5f.biglobe.ne.jp/~higuchi/

業者や職人が足りない！

公共工事の入札にすら業者が集まらず



訴える尾崎望さん

「たか」といって、長引く不況の中で、自治体も有効な支援を行わなかったため、業者も職人も次々と廃業したからです。実際、京都府の中小業者の減少率は、全国最悪の水準です。そういう時に、「アベノミクスな

新しい年が明けました。本年もよろしくお願ひいたします。
1月10日には、知事選挙勝利に向けて、左京区新春ダッシュ集会在教育文化センターホールで行われ、300人が参加。予定候補の尾崎望さんが訴えた後、様々な分野の方から尾崎さんに望むことなどが語られました。
一番印象に残ったの

が、中小企業（建設業）の社長さんの話です。「12月の市営住宅新築工事の入札も業者が参加せず、工事ができない、これは公共工事だけでなく民間工事も同様で、業者も職人も足りず、仕事をしたくてもできない」との話でした。
■長引く不況で若い職人を育てられない
なぜ、こんな事態にな



集会では様々な分野のみなさんが発言

京建労新春旗開き



あいさつする井上参議院議員

京建労左京支部の新春旗開きがありました。
昨年秋の組合員拡大月間で目標を達成し、年度当初からの人数を増やして新年を迎えたということで、意気軒昂です。この元気をもらいながら知事選挙も勝利へとつなげたいものです。
共産党は左京の4人の府市会議員・はら俊史京都2区国政委員長・井上さとし参議院議員が参加しました。

消防分団大奮闘



岩倉北分団で
激励会が開催されました

毎年、12月の後半は、各地域の消防分団のみなさんが年末特別警戒というところで、毎晩火の用心の見回りをされています。
火災予防の地道な取り組みに本当に頭が下がります。

恒例の初出宣伝

市役所職員の初出勤に合わせて、今年も初出に合わせ、今年も初出

尾崎望さんは、こうしたと言つて大量の公共工事が発注されてもさげない、大量に発注する時と仕事をほとんど発注しない時というところでなく、もっとコンスタントに仕事を出してもらうことで、若い職人を育成していくこともできる」との話は大いに納得しました。

宣伝。尾崎望さんも訴えに駆け付けました。



府政転換 世直し府民大集会

2月21日(金) 19時
府立体育館(北区大將軍)
弁士：尾崎望(のぞむ)

ひぐち英明
hotmail.com

お正月。長女(中学2年)は普段は部活に勉強と目いっぱい生活ですが、冬休みはテレビ三昧です。長男(中学1年)は、風をつくりたいと言って、ビニール袋とそのあたりに落ちている小枝で「くまのこま風」をつくり、それがうまくいかなかったので満腹です。次女(小学3年)は初詣に行った時「神社に行く」と気持ちが悪かばかす」と喜んでいました。

さて、年末に普天間基地の辺野古への移設を容認して「いい正月を迎えられる」と喜んでいたので沖繩県の仲井真知事です。私にしてみたら米軍基地の押し付けを政府が強行し、また、沖繩に大きな負担が押し付けられた、この思いが強かったのですが、テレビなどでは、「納得だ」「沖繩は結局お金欲しかったのだ」とするコメントが放送されていました。

しかし、これは、沖繩の方々の思いを示していません。年明けの1月10日、沖繩県議会議会が臨時議会の中で、知事に辞任を求める決議を採択しました。その決議の中では、「米軍基地と振興策を進んで取引するような姿がメディアを通じて全国に発信されたことは屈辱的ですからあり、県民に大きな失望と苦痛を与えた」と指摘しています。

政府のあまのにも汚いやり方に、「ノー」の声をこもこもあげていきたいと思っています。